

## 第20番 鶴林寺

●徳島県勝浦郡勝浦町生名字鷲ヶ尾14  
☎0885-42-3020  
●宿坊／あり(休館中)

## 第21番 太龍寺

●徳島県阿南市加茂町龍山2  
☎0884-62-2021  
●宿坊／なし



### 沿線の見どころ



### 氷柱(つらら)観音

道端の石段を上って山道を行くと赤い祠がある。中には長い年月をかけて自然の力で作られた鍾乳石の観音像が祀られている。祠の奥には県内有数の規模の鍾乳洞が縦に深く開いており、氷柱のような鍾乳石が地中に向かって垂れ下がっている。鶴林寺から太龍寺へ降りる県道19号沿いにあるが、見過ごしやすいので要注意。

徳島県那賀郡那賀町和食郷字田野  
鶴林寺から南へ10.5km  
☎0884-62-1198(にぎわい推進課)  
参拝自由



### 境内の見どころ



### 丁石(ちょういし)

鶴林寺境内や周辺の遍路道「鶴林寺道」「太龍寺道」は昔からの景観をとどめており、札所寺院や遍路道として四国で初めて国の史跡となった。石畳や道標、丁石、遍路墓など多くの石造物が配置されており、その中でも南北朝時代に建立された丁石は、徳島県内で最も古く、鶴林寺の歴史とともに真言密教に対する当時の庶民信仰の高まりを裏付ける貴重な資料でもある。



### 境内の見どころ



### 三重塔

本堂を正面に左手には杉の木、そして、右上段にあるのが文政6年(1823)、江戸末期に建てられた三重塔だ。この塔は、各層が和様、唐様などそれぞれ異なった建築手法を駆使して造られており、当時の文化をうかがい知る上でも貴重な手がかりとなる重層建築だ。県有形文化財に指定されている。



標高が高いため、澄んだ空気に包まれている

## 第20番

# 霊鷲山 鶴林寺

りゅうじゅざん ほうじゅいん かくりんじ

## 白鶴が運んだ金色の地蔵菩薩伝説

### 歴史・全体像

「一に焼山、二にお鶴、三に太龍」といわれるほど、急勾配な坂を上らねばたどり着けない、八十八ヶ所巡礼の難所として知られる。延暦17年(798)、桓武天皇の勅願により開基されたと伝えられる。伝説によれば、同年、弘法大師がこの地を訪れて修法をしていると、雌雄二羽の白鶴が代わる代わる翼をかざし、金色の地蔵菩薩を守護しながら杉の梢に舞い降りてきた。それを見た大師はすぐに三尺の地蔵菩薩を彫刻し、その胸の部分に、白鶴が運んできた一寸八分の金色に輝く地蔵菩薩を納めて本尊とし、寺号を鶴林寺と命名された。この地蔵菩薩は国指定重要文化財となっている。

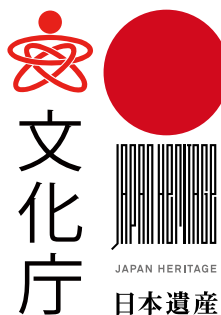
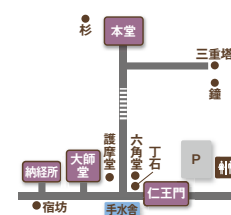
### 境内

境内には大師の像を納めた六角堂(地蔵堂)と6体の地蔵尊のほか、忠霊殿、護摩堂などがある。本堂の向かって右には三重塔がそびえ立ち、荘厳な趣を添えている。また、仁王門の仁王像は、運慶の作と伝えられている。本堂の両脇にはお堂を守るように佇んでいる一対の鶴の像があり、本尊が白鶴に守護されながら降臨されたと言われる杉の木は、今でも本堂の向かって左にある。また、地元の人々から「お鶴さん」と呼ばれ親しまれているこの寺は、勝浦川の麓から登り坂が続く標高500mの山頂に位置しており、付近一帯は自然公園に指定されている。

御詠歌／しげりつる鶴の林をしるべにて大師ぞいます地蔵帝釈  
本尊／地蔵菩薩  
真言／おん かかかび さんまゐい そわか  
宗派／高野山真言宗  
開基／弘法大師



本堂を守るように一対の鶴が立つ



## 日本遺産「四国遍路」～回遊型巡礼路と独自の巡礼文化～

弘法大師空海ゆかりの札所を巡る四国遍路は、阿波・土佐・伊予・讃岐の四国を全周する全長1400キロにも及ぶ我が国を代表する壮大な回遊型巡礼路であり、札所への巡礼が1200年を超えて継承され、今なお人々により継続的に行われている。四国の険しい山道や長い石段、のどかな田園地帯、波静かな海辺や最果ての岬を「お遍路さん」が行き交う風景は、四国路の風物詩となっている。キリスト教やイスラム教などに見られる「往復型」の聖地巡礼とは異なり、国籍や宗教・宗派を超えて誰もがお遍路さんとなり、地域住民の温かい「お接待」を受けながら、供養や修行のため、救いや癒しなどを求めて弘法大師の足跡を辿る四国遍路は、自分と向き合う「心の旅」であり、世界でも類を見ない巡礼文化である。

文化庁日本遺産魅力発信推進事業／発行：四国遍路日本遺産協議会／制作：(株)エス・ピー・シー

こころをつなげて四国はひとつ 四国遍路を世界遺産に

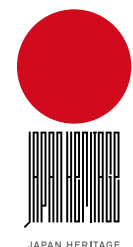
2017年3月作成

# 「四国遍路」巡礼マップ

## 第20番 鶴林寺



## 第21番 太龍寺



日本遺産

# 「四国遍路」巡礼マップ

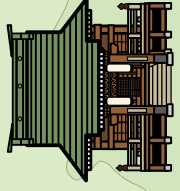
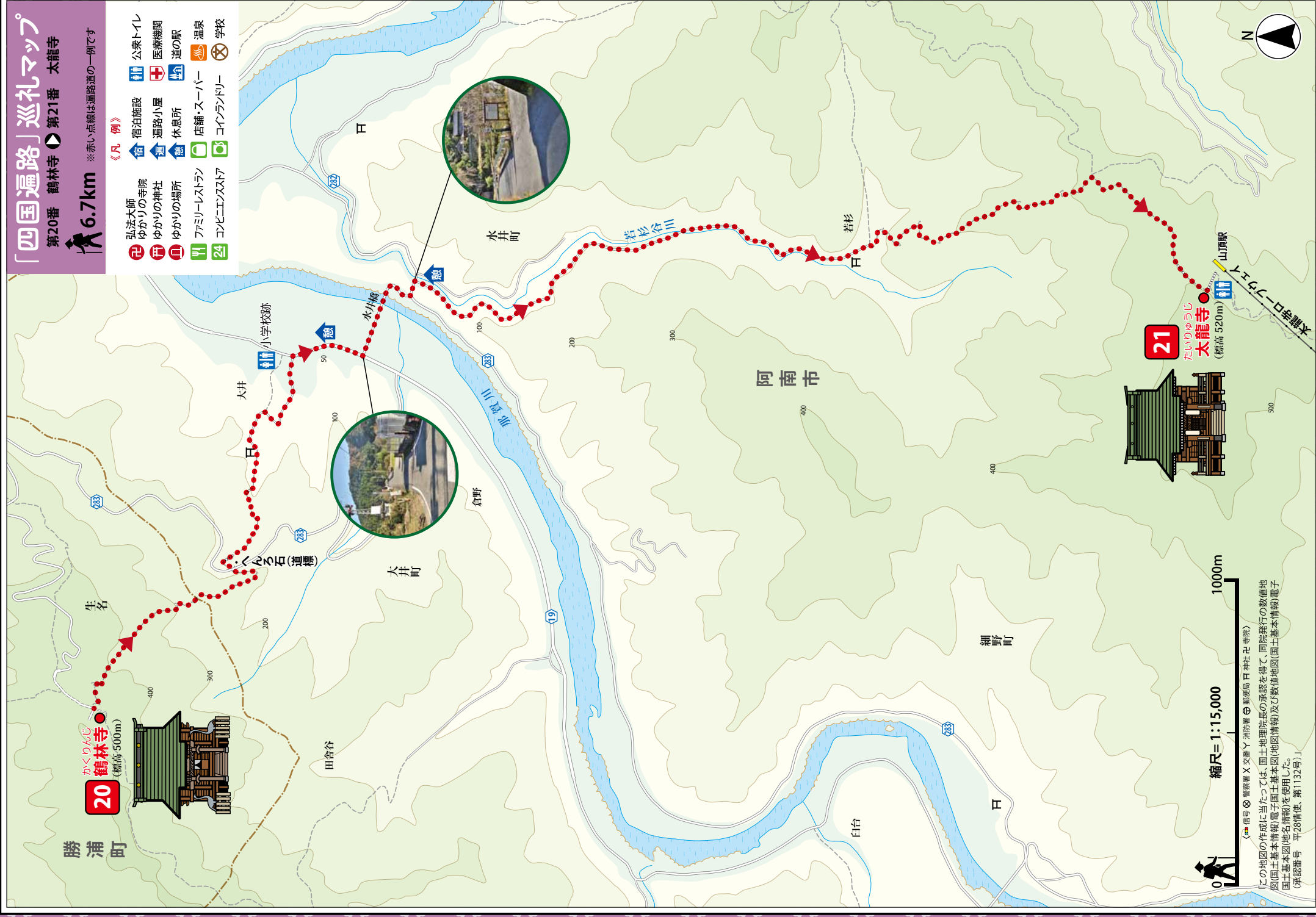
第20番 鶴林寺 ▶ 第21番 太龍寺



6.7km ※赤い点線は通路道の一例です

## 《凡 例》

- |                |          |       |
|----------------|----------|-------|
| 弘法大師<br>ゆかりの寺院 | 宿泊施設     | 公衆トイレ |
| ゆかりの神社         | 通路小屋     | 医療機関  |
| ゆかりの場所         | 休息所      | 道の駅   |
| ファミリーレストラン     | 店舗・スーパー  | 温泉    |
| コンビニエンスストア     | コインランドリー | 学校    |



21

たいりゅうじ  
太龍寺  
(標高 520m)

縮尺=1:15,000

この地図の作成に当たっては、国土地理院基の承認を得て、同院発行の数値地図(国土基本情報)電子国土基本図(地名情報)及び数値地図(国土基本情報)電子国土基本図(地名情報)を使用した。  
(承認番号 平28情使 第1132号)